

平成 29 年度 幹事会活動報告

【目的】北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、さまざまな検討協議を行う。また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。

【主な活動】

【来年度に向けて】

<p>幹事会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●相談支援専門員の活動報告を受け、地域の課題について検討。 ●市町村課題検討 WG 等から地域生活支援拠点等事業、障害者差別解消支援地域協議会等について検討経過の報告を受けながら、課題について検討を進めている。 ●自立支援協議会の内容の検討や振り返りを行ってきた。 	<p>自立支援協議会を効果的に機能させながら、地域課題の検討を継続していく。</p>
<p>市町村 課題検討 WG (月 1 回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ケアプラン研究会にて、サービス等利用計画、モニタリングの内容の精査を行い、行政の立場から見た適切なプランの視点の学習や、制度利用等についての情報共有を継続。 ●圏域内の相談支援専門員との情報交換会を 6・12 月に実施。来年度も実施を予定。 ●障害者差別解消支援地域協議会の設置に向け、権利擁護部会とキャッチボールしながら検討を行っている。この地域の実情にあった協議会の設置にむけ取り組んでいく。 ●第 5 期障害福祉計画及び第 1 期障害児福祉計画の圏域プランの調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○来年度、障害者総合支援法の改正年でもあるため、ケアプラン研究会等通し、理解を深めていく。 ○権利擁護部会と連携しながら、差別解消支援地域協議会の設置を目指す。
<p>地域生活支援 拠点等事業 検討会議 (月 1 回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域あんしんコーディネーターの活動状況・空床 2 床の利用状況の確認及びケース検証、ハイリスク者ガイドラインの検討等を行い、圏域全体の整備を進めるため、地域に必要な資源やネットワーク等の検討を継続している。 ●各部会へ課題検討の協力を依頼。各部会と協力しながら、地域全体で考え、整備を進めていく。 	<p>各部会と連携しながら、地域全体の整備を進めていく。</p>
<p>就労アセスメント体制整備 PJ (7/26 開催)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●H29 年度の 7 月までの実施状況 (7 名実施) や年間の予定について共有。また、就労アセスメントの内容の充実を図るため、就労アセスメントを受けられたご本人や学校へアンケートを実施し、取りまとめを行っている。 	<p>アンケート結果の取りまとめから、更なる充実を図っていく。</p>